

人権教室の御案内(高校生向け)

徳島人権擁護委員協議会・徳島地方法務局

1 「デートDV予防教室」



概要

デートDVとは、交際中のカップルの中で起こる暴力のことで、NPO法人などが中高大学生の男女約2千人に調査したところ、交際経験がある女性の44.5%、男性の27.4%に被害経験があるとの回答がありました。

交際相手に対して、異性とのメールを止めるように強制する「行動の制限」もデートDVの具体例です。

写真は、恋人が第三者と交わしているメールが気になり、相手のスマートフォンを勝手に見たり、メールを止めるように強制するデートDVの一例を、学校の若い先生が恋人役として演じたロールプレイングです。

※DVD視聴の後、意見交換をする方法もあります。

ねらい

交際する相手を尊重した話し方や対等な人間関係を築くことが大切であることに気付いてもらうこと。

2 「NTTドコモと連携したスマホ・ケータイ安全人権教室」



概要

安全教室(ドコモ)+人権教室(人権擁護委員)の2部構成です。

安全教室では、スマートフォンを中心に、トラブルを未然に防ぐための知識や心がまえを学んでいただくとともに、自分たちと同じ高校生が、スマホが原因で、イジメやストーカーなどの様々な被害に遭うといった内容の再現ドラマを紹介しながら、NTTドコモのインストラクターが説明します。

人権教室では、人権擁護委員が、困ったことになった時の相談窓口について紹介します。

ねらい

スマートフォンでのトラブルや困ったことは、一人で悩まずに出来るだけ早く紹介した相談窓口連絡し、法務局職員又は人権擁護委員に相談することを周知すること。

※御注意※

人権擁護委員が生徒に話すお話は大切な内容ですが、学校から徳島県教育委員会に提出する「スマートフォン・携帯電話安全教室実施申込書」において、人権教室を「希望する」としていただかないと実施することができません。ドコモと合わせると授業1限の時間を約10分超えることとなりますが、御理解をお願いいたします。